

令和元年度 船員需給総合調査結果報告書の概要

船員需給総合調査の概要	1
船員の異動状況の推移	2
船員の年齢構成	3
船員の退職理由	5
採用船員の前歴	6
採用船員の入職経路	7

船員需給総合調査

[船員職業安定法]

- 目的：公平かつ有効な就業機会の保障、海上企業に対する労働力の適正な充足
- 事務：海上労働力の需要供給に関する調査報告により、雇用及び失業の状況に関する資料を集め、その結果を公表するとともに、海上労働力の需要供給の調整を図ること。

[令和元年10月] 船員異動状況調査

調査対象：231社（回収率98.7%）

- ✓ 外航労務部会 加盟船社
- ✓ 外航盟外船社
- ✓ 内航労務協会 加盟船社
- ✓ 一洋会 加盟船社
- ✓ 全内航 加盟船社
- ✓ 内航盟外船社
- ✓ 日本カーフェリー労務協会加盟船社
- ✓ 遠洋まぐろ漁業者
- ✓ 遠洋トロール漁業者
- ✓ 以西底曳網漁業者

直近1年間の船員の異動状況を調査

(調査期間：平成30年10月1日～令和元年9月30日)

- ✓ 採用経路状況（入職経路、前歴）
- ✓ 出身学校別採用状況
- ✓ 労働力異動状況（退職状況）

統計法に基づく一般統計



政府統計

海事局調べ (令和元年10月1日現在)

回答者の事業状況を調査

- ✓ 船舶数
- ✓ 船員数
- ✓ 海技免状受有者数
- ✓ 年齢別船員数
- ✓ 経歴別船員数

集計

[令和2年10月] 公表

船員需給総合調査結果



調査結果の活用

船員行政の企画立案

- ✓ 将来船員数の算定
- ✓ 政策評価指標の算定

民間機関における活用

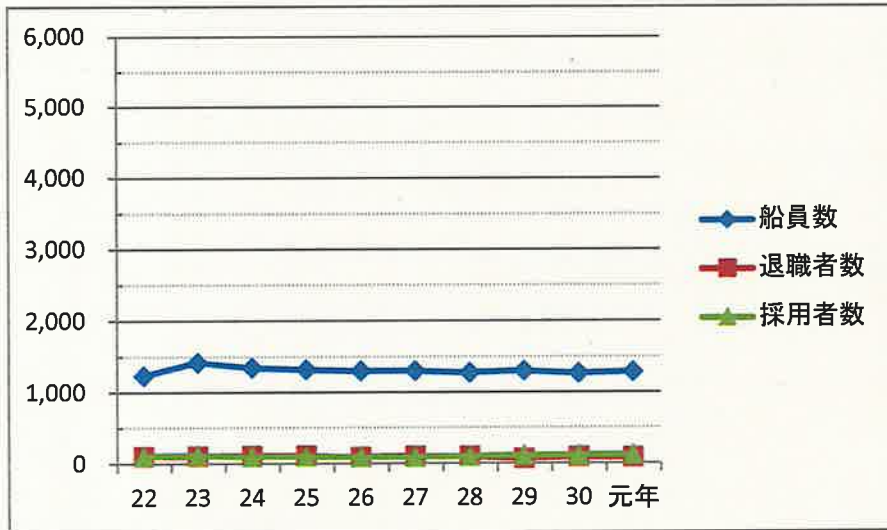
- ✓ 船員教育機関
進路指導
- ✓ 大学

調査研究

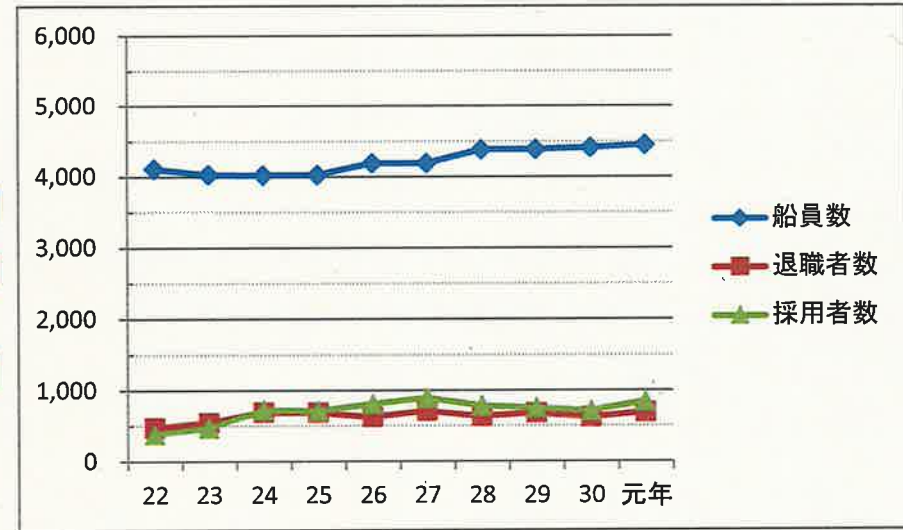
など

船員の異動状況の推移

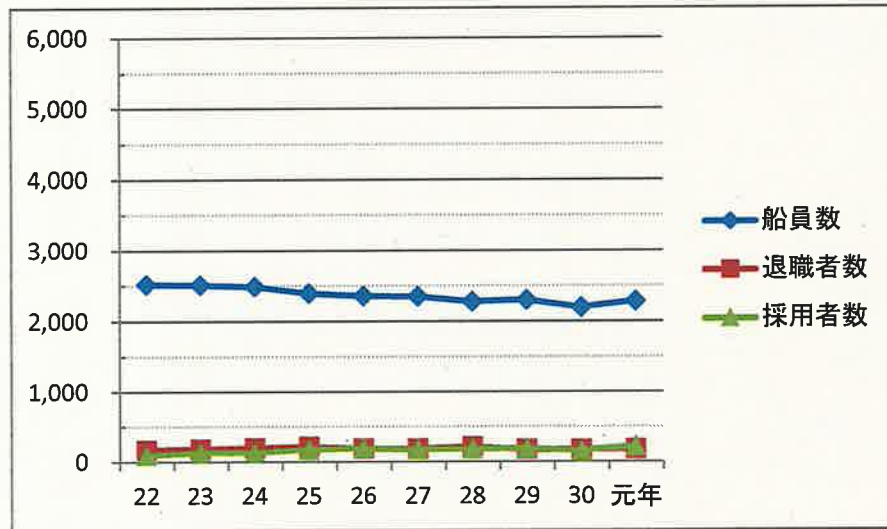
(外航)



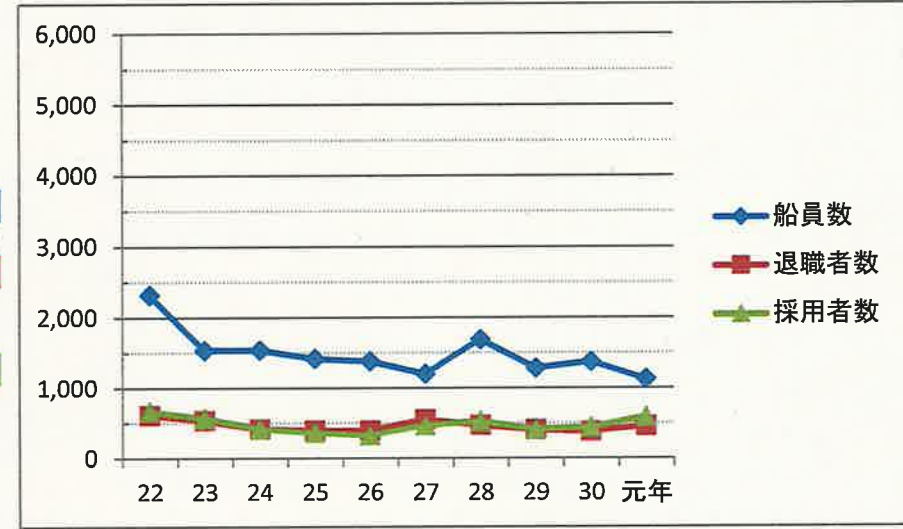
(内航)



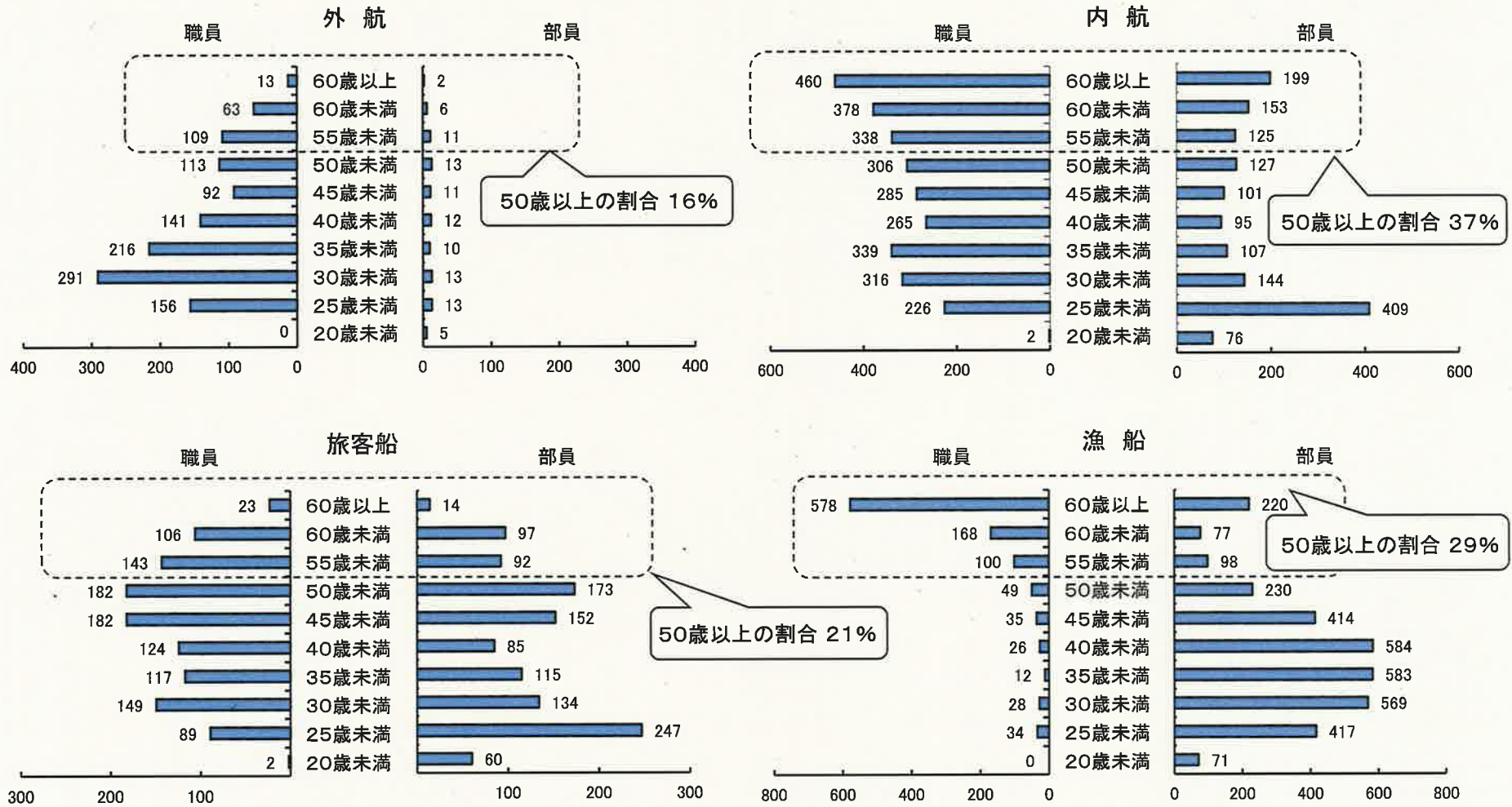
(旅客船)



(漁船)

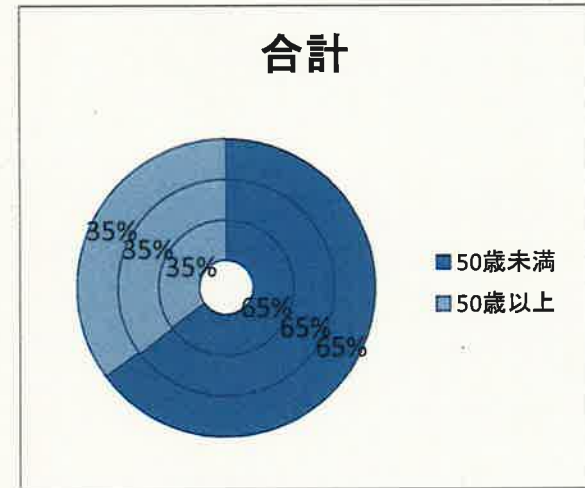
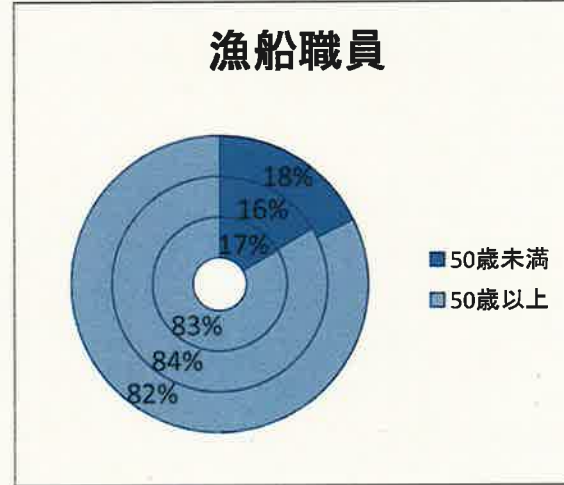
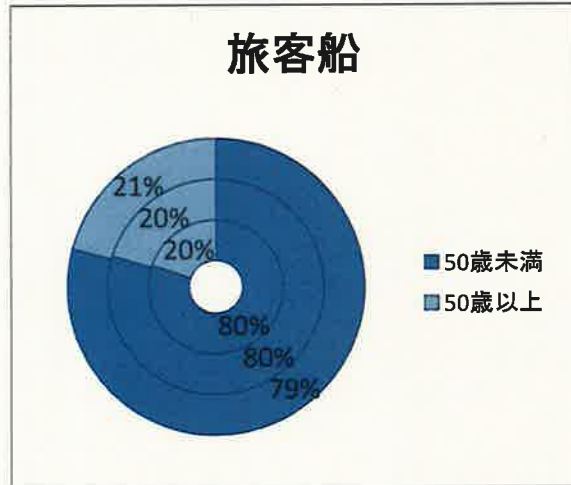
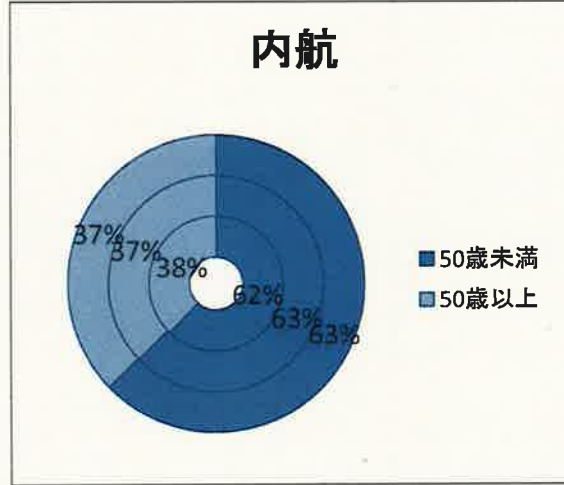
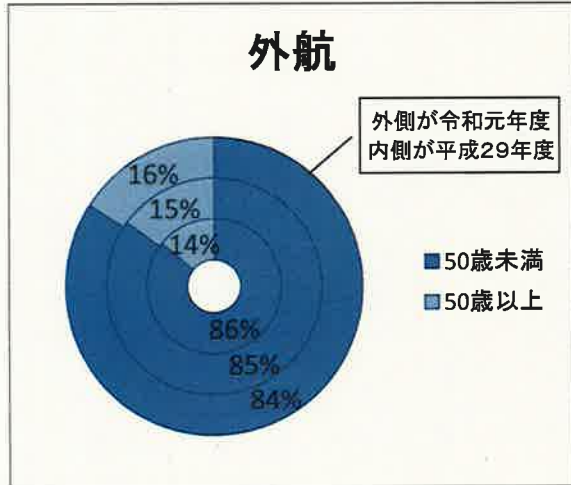


船員の年齢別構成(令和元年) (50歳区切り)



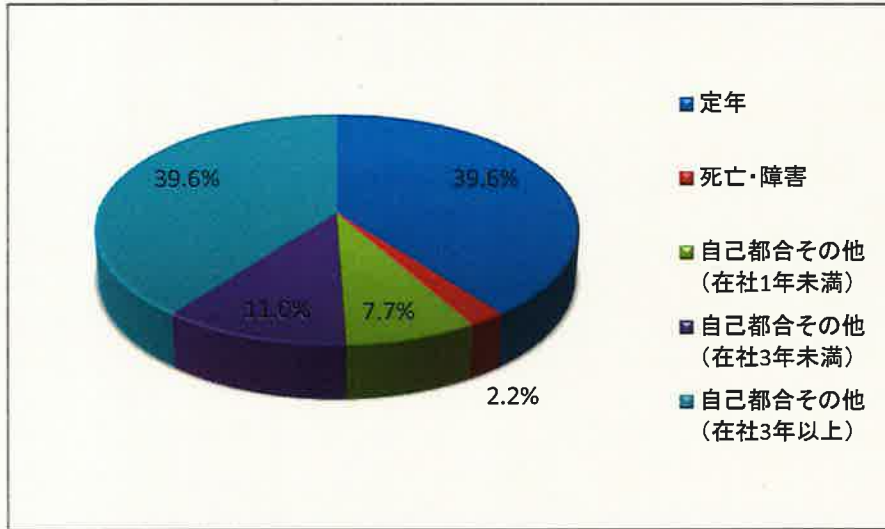
船員の年齢構成比較（50歳区切り）

(注)円グラフの内側から順に平成29年度、平成30年度、外側が令和元年度の比率を示す。

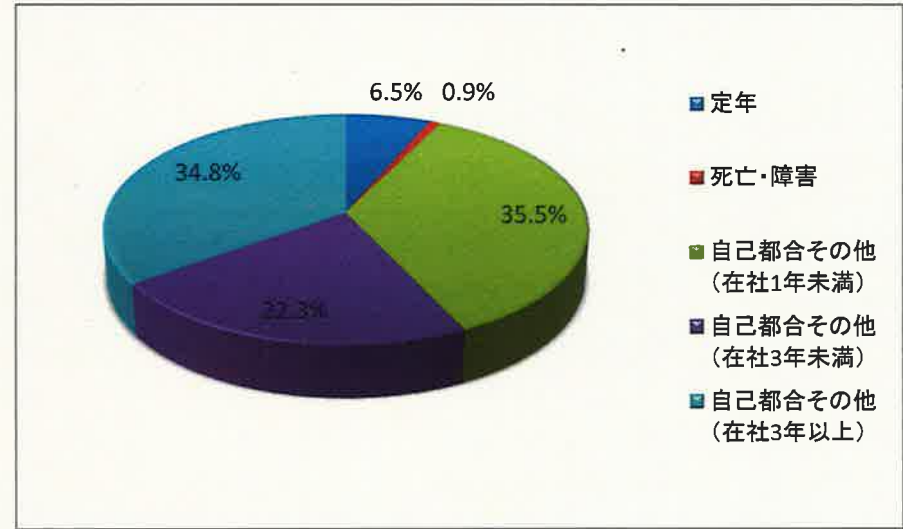


船員の退職理由(令和元年)

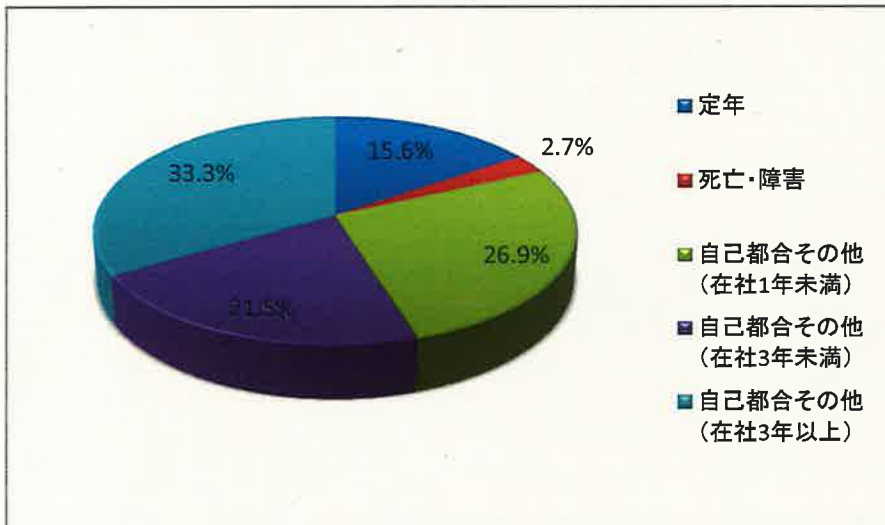
(外航)



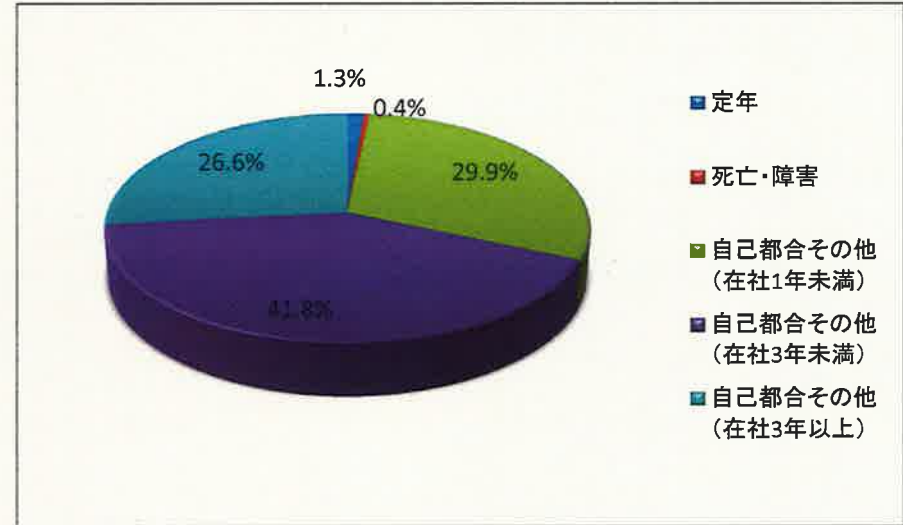
(内航)



(旅客船)

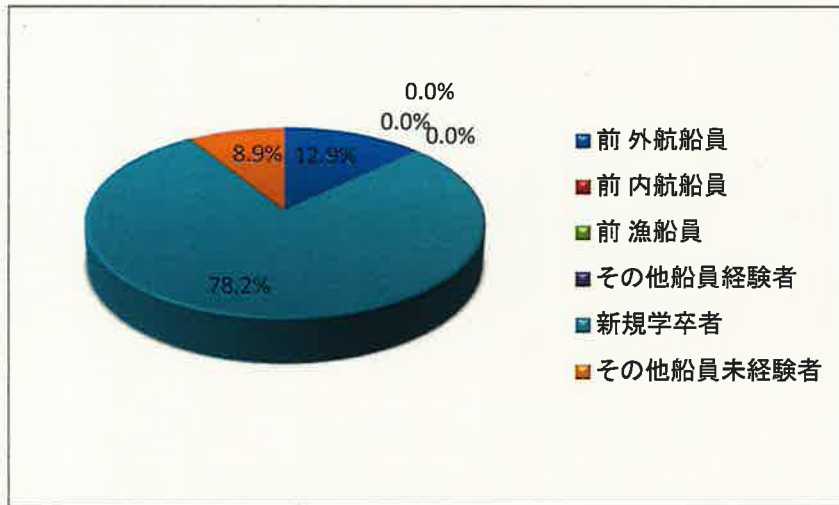


(漁船)

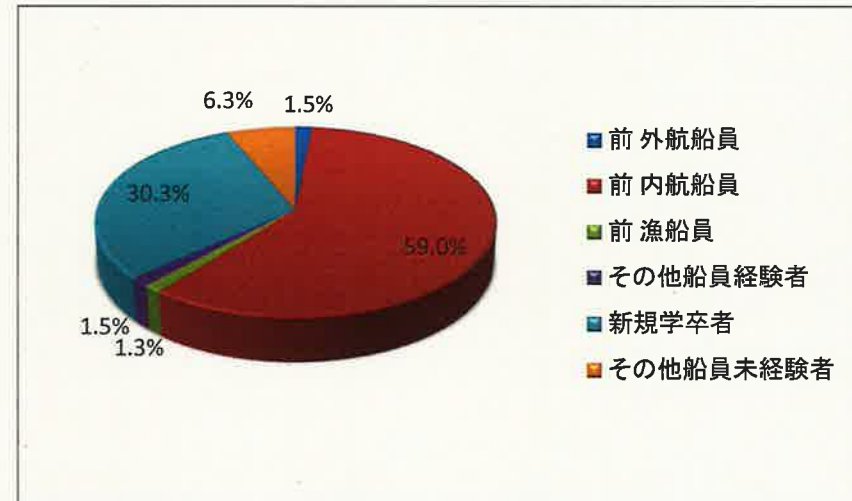


採用船員の前歴(令和元年)

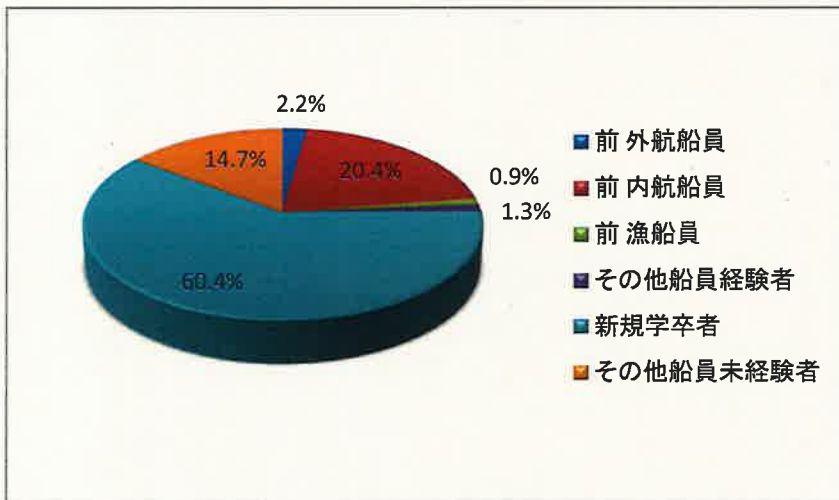
(外航)



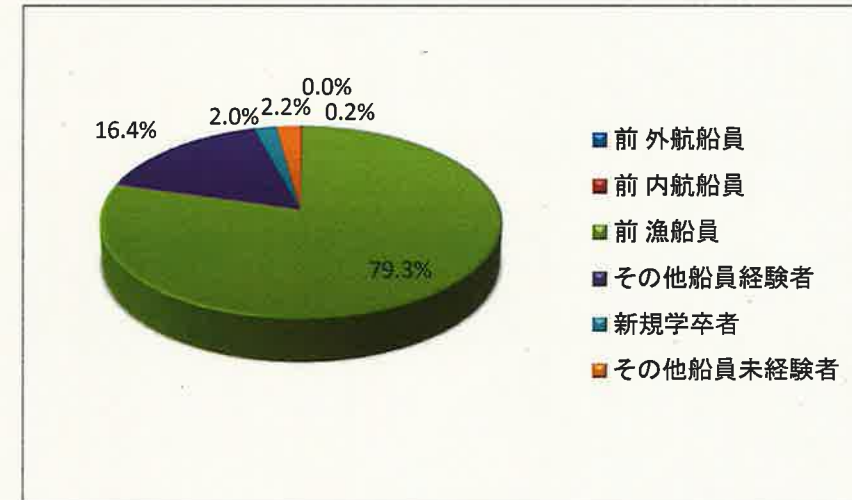
(内航)



(旅客船)

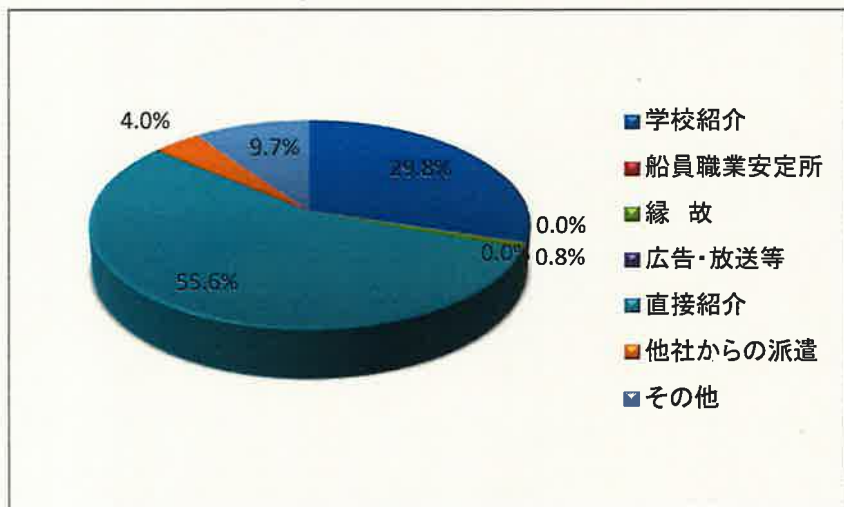


(漁船)

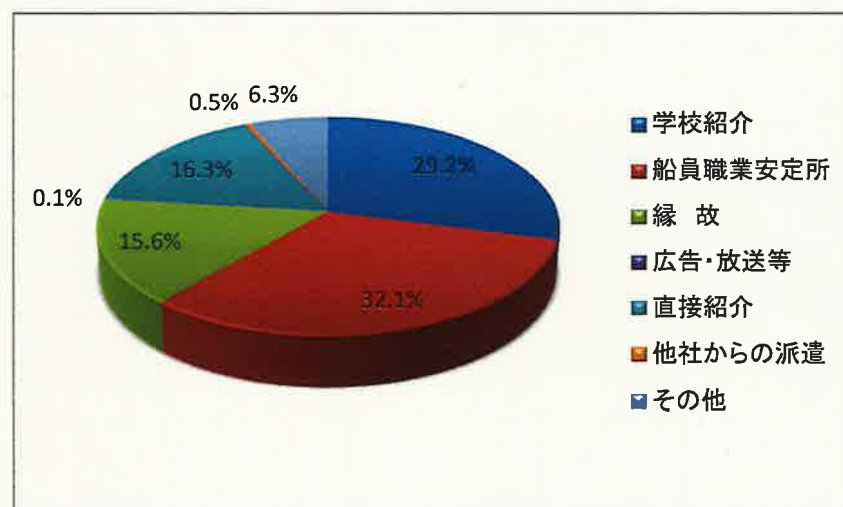


採用船員の入職経路(令和元年)

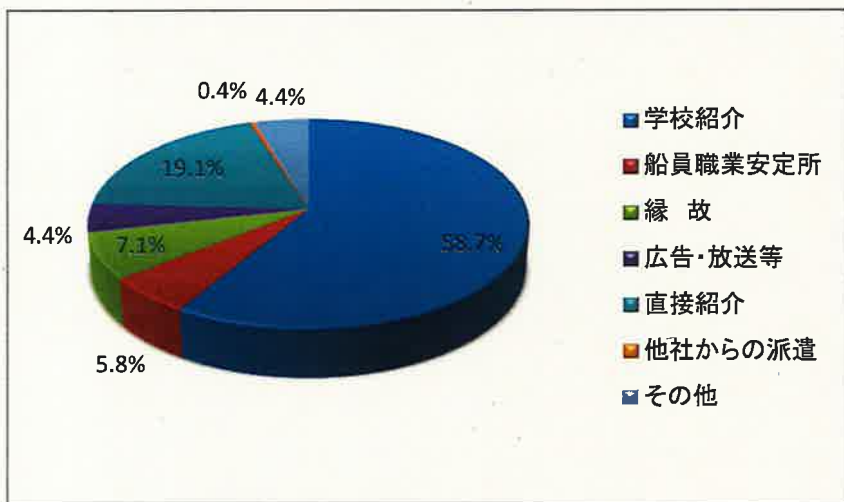
(外航)



(内航)



(旅客船)



(漁船)

